

Press Release

CAMP BERLIN
Contemporary Art Migration Project

会期：2008年2月2日（土）～10日（日）

オープニング：2008年2月1日（金）17:00～

**会場：Ehemalige Zentralwerkstatt der BVG（旧ベルリン市交通局中央整備工場）
（住所：Uferstrasse 8 -11, 13357 Berlin Mitte / ehem. Wedding, Germany）**

総指揮：柳幸典（美術家／広島市立大学芸術学部准教授）

キャンプベルリンは、日本とドイツの若手アーティストによる文化交流プロジェクトです。グローバルに活躍する招待作家に加えて、広島市立大学芸術学部とベルリン・ヴァイセンゼー美術大学を中心とした若手作家約30人が参加します。

プロジェクトのテーマであるmigrationは、広島とベルリン双方の社会形成に大きな役割を果たしてきました。両都市とも、異なる時代に渡って、多数の移民を生み出し、また、受け入れてきました。近代以降、広島から北米・南米、ハワイへの移民が多く出ています。また、今日、広島には、国際平和文化都市として様々な国から来た在住者がいます。この展覧会は、こうした歴史的な背景のなかで国境を越えて活動するアーティストの現代的な経験を反映させようとするものです。

「キャンプ」という言葉からは、今日では、屋外で行う楽しいキャンプのことが思い浮かぶかもしれませんが。日常のルーチンワークの一休みです。現代美術はそうした力を持っています。しかし、日常生活をキャンプの中で送ることを強いられるとしたらどうでしょうか。例えば、広島では、原爆を落とされた後、救急所や避難所、孤児院や隔離病棟として「キャンプ」が作られました。ヨーロッパでは、強制収容所（コンセントレーション・キャンプ）がありましたし、世界中で、移民たちは入国許可を得るために「キャンプ」で何年も過ごすことがあります。芸術は、自らの役割を「日常のルーチンワークの一休み」に限定できるのでしょうか。

キャンプベルリンは、広島アートプロジェクト実行委員会が主催し、広島市立大学とベルリン・ヴァイセンゼー美術大学が共催する展覧会です。柳幸典（広島市立大学芸術学部）が総指揮を取り、エラン・シャーフ（ベルリン・ヴァイセンゼー美術大学彫刻科）とのコラボレーションで開催されます。このプロジェクトの第二弾であるキャンプ広島は、広島で11月に開催する予定です。

開催概要

- 会期： 2008年2月2日（土）～10日（日）
オープニング： 2008年2月1日（金）17:00～
- 会場： Ehemalige Zentralwerkstatt der BVG（旧ベルリン市交通局中央整備工場）
Uferstrasse 8 -11, 13357 Berlin Mitte / ehem. Wedding, Germany
- アクセス： S-Bahn：Gesundbrunnen(Ringbahn S41 / S42, S1, S2, S25)
U-Bahn：Osloer Strasse(U8/U9), Pankstrasse(U8)
Bus：U Osloer Str. (125, 128, 150, 255, N8, N9, N52), U Pankstr.(M27, N8)
Tram：U Osloer Str.(M13, 50)
- 会場時間： 12:00～18:00
入場料： 無料
プログラム： www.hiroshima-ap.jpn.org/campberlin/program.html
- 主催： 広島アートプロジェクト実行委員会
〒731-3194 広島県広島市安佐南区大塚東3丁目4-1
T/F +81(0)828301635
- 共催： 広島市立大学芸術学部
ベルリン・ヴァイセンゼー美術大学
- 助成： ポーラ美術振興財団
国際交流基金
- プレスフォト： www.hiroshima-ap.jpn.org/campberlin/pressrelease.html
ドイツ側プレス担当： 宮崎申太郎、河村恵理 (la condition japonaise)
E-mail： pressebuero.campberlin@googlemail.com
Mobile： +49(0)17664265089
- 日本側プレス担当： 斎藤彩佳
E-mail： campberlin@googlemail.com
T/F +81(0)828301635
- ウェブサイト： www.hiroshima-ap.jpn.org

総指揮：柳幸典（美術家／広島市立大学芸術学部准教授） www.yanagistudio.net

アートによる産業遺構の再生プロジェクトが現在の主たる研究テーマ。
旧精錬所跡の産業遺跡島を舞台とした岡山の「犬島プロジェクト」が10年間の構想を経て2008年5月に公開される。
昨年、広島湾岸にある旧ゴミ焼却施設を舞台とした旧中工場アートプロジェクトの総合ディレクターを担った。

履歴

1992年 アジアン・カルチュラル・カウンシル日米交流プログラムにおいて、P S 1 ミュージアム（ニューヨーク、アメリカ）インターナショナル・スタジオ・プログラム参加
1993～2000年 ニューヨーク、37丁目スタジオを中心に活動
2000年 広島市現代美術館にて回顧展
2001年 帰国、福岡県糸島にスタジオを構える
2005年～ 2005年～ 広島市立大学芸術学部現代表現領域助教授（2007年准教授）
第45回ベニス・ビエンナーレ(1993年)、第23回サンパウロ・ビエンナーレ(1996年)、第4回ピエンナーレ・ド・リヨン(1997年)、第4回台北ビエンナーレ(1998年)、ホイットニー・パイア ニュアル(2000年)、第3回光州ビエンナーレ(2000年)など多くの国際展に招待される。



Pacific 1996
Mixed media
displayed: 2820 x 4050 x 18 mm
Collection Tate Modern

アーティスト

会場展示アーティスト

Thomas Adebahr, Andrea Zimmermann, EMPFANGSHALLE
Erik Alblas+Irene Pätzug
Edin Bajric
Marie Luise Birkholz
古堅太郎
福田憲
Nicolas Grimmer
Gillian Holt
入江早耶
開発好明
木村華苗
Ofri Lapid
Paulina León
Silvia Lorenz
増山士郎
大津達
David Polzin
Sophia Pompéry
Saiko Ryusui
シフン製作所

鹿田義彦
友枝望
Shira Wachsmann
Carolin Wachter
Raul Walch
Matthias Wermke

プログラム参加アーティスト

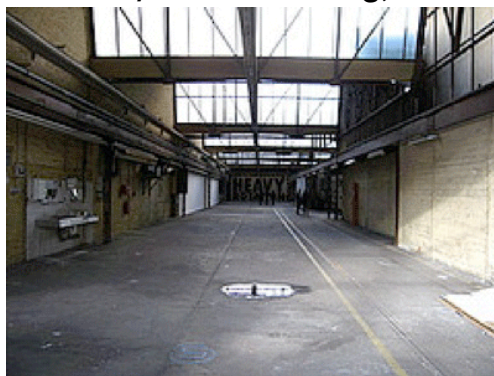
Hir♡mi+Fujishiro Shige
ヒロミとシゲフジシロによる恋人達のセレモニー
開発好明
参加者を募りテントをつくるワークショップを開催します
沖中志帆
目に見えない千羽鶴を折り続けるパフォーマンス
高橋知奈美
日本とドイツの伝統的な食材を使用したフードインスタレーション
シフン製作所
会期中お花見ツアーを開催します
島袋道浩

各作家の詳細はポートフォリオ（別ファイル参照）、及びウェブサイトでご覧になれます。

CAMP BERLIN

**会場：Ehemalige Zentralwerkstatt der BVG
(旧ベルリン市交通局中央整備工場)**

Uferstrasse 8 -11, 13357 Berlin Mitte / ehem. Wedding, Germany

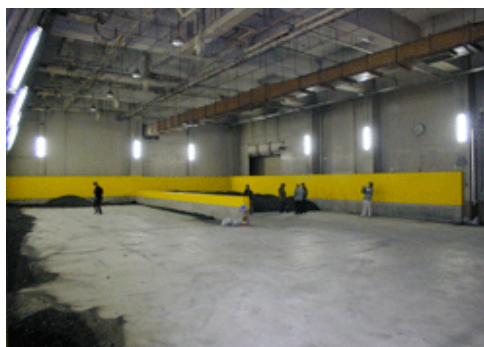


会期中、この旧工場のスペースで展示及びさまざまなプログラムを実施します。
昨年、毎年秋にベルリンで開催される現代美術のアートフェア「BERLINER KUNSTSALON」の会場にもなりました。

CAMP HIROSHIMA

会場：広島市環境局旧中工場（旧ゴミ焼却施設）

広島県広島市中区南吉島1丁目4-2



広島湾岸にある、この旧ゴミ焼却施設を主会場に、キャンプ広島を2008年11月に開催予定です。
昨年春には、広島アートプロジェクト実行委員会が主催となり、旧中工場アートプロジェクトの展示会場として使用しました。
旧中工場アートプロジェクトの詳細はこちらをご覧ください。<http://www.hiroshima-ap.jpn.org/knap/index.html>

プログラム

会期中、毎日様々なイベント、パフォーマンス、ワークショップなどのプログラムを用意しています。

詳しい情報や追加プログラムは随時ホームページにアップされます。

www.hiroshima-ap.jpn.org/campberlin/program.html

> 2月1日 (金)

オープニングレセプション 17:00～

17:00～ 会場オープン

18:00～ 主催者挨拶

18:30～ “Foods for you and you”

高橋知奈美によるフードインスタレーション

自国の食を意識するとき、それは自分がどこからきたかを無意識に意識する瞬間でもあります。今回のオープニングパーティでは日本人が日本食を思い出す、ドイツ人がドイツの食を思い出す食べ物を提供します。全ては簡単なカクテルスナックになります。各自、好きなように食べて頂くという形式です。スナックのそばに、作者が立ち、来場客に各々どういった料理か説明等します。

19:00～ ”I am in your blue eyes.”

Hir♡mi+Fujishiro Shigeによる恋人達のセレモニー

ベルリンにとって移民となる日本人とスウェーデン人の恋人達が、性を超越した神の前で永遠の愛を誓い合うセレモニーを行います。

セレモニーでは宣誓式、指輪交換、リボンブーケの幸引き、ケーキカット、記念撮影を実施します。

> 2月2日 (土)

15:00～ トークイベント

柳幸典、他によるトークイベント

1) Hiroshima Art Project 全体構想、そしてCAMP BERLINからCAMP HIROSHIMAに向けて

2) Hiroshima Art Project 2007 内容紹介

> 2月3日 (日)

13:00～ 移動式OHANAMI KIT

シフン製作所によるお花見ツアー

会場に集合の上、参加希望者を近くの公園等に誘導し、お花見ツアーを行います。

その様子は写真等でドキュメントされ、随時会場に展示されていきます。

> 2月4日 (月) ~ 2月9日 (日)

15:00~ 日替わり交流プログラム

会場にて、毎日15時から日替わりの交流プログラムが開催されます。

ゲストアーティスト・島袋道浩によるスペシャルプログラム、開発好明によるワークショップ、

シフン製作所によるお花見ツアー、沖中志帆によるパフォーマンス 'Endless O'、

参加作家によるアーティストトーク等が日替わりで行われます。

> 2月9日 (土)

13:00~ 移動式OHANAMI KIT

シフン製作所によるお花見ツアー

会場に集合の上、参加希望者を近くの公園等に誘導し、お花見ツアーを行います。

その様子は写真等でドキュメントされ、随時会場に展示されていきます。

> 2月10日 (日)

クロージングイベント

15:00~ OKOKEBU

広島のお好み焼きと、ドイツのケバブを融合した新しい料理を販売します。

この二つの料理を共演させることで2都市の交流をはかります。

17:00~ 移動式OHANAMI KIT - 夜桜茶屋

シフン製作所によるお花見宴会

夜桜には、昼間見る桜とはまた違った魅力があるものです。江戸吉原では、雪洞の灯に照らされた桜が客を誘ったと言われています。

クロージングイベントでは、展覧会会場にて夜桜の下で宴を開催致します。